

8月から12月までを振り返ると過去最高の気温を記録し続けたこの夏でしたが、自治会は、8月初生盆踊り、子ども寺子屋、9月敬老祝賀会、10月フェスタ初南、7月よりスタートし継続開催しているロコモ体操。12月は、地域合同防災訓練と、元気よくイベントを開催しました。

また、三役は、7月に行った安否確認情報の整理と町民アンケートの集計をしました。そのアンケート結果を受けて、12月自治会員の皆さんと意見交換会を行いました。

敬老祝賀会 9月15日

今年度77歳以上の方は全部で353名です。かつては6町合同で敬老祝賀会を行ってきましたが、コロナ禍を経て、各自治会単位で行うことになりました。初生町南自治会は、77歳を迎えた方に記念品(携帯ボトル)と77歳以上の対象者全員に弁当と飲み物を配布しました。

昨年からは落語寄席をコミホで行うようにしました。今年度は、磐田市出身で浜松工業高校を卒業された三笑亭可風さんをお呼びして、一般公開で行い、50名近くの皆さんが、落語の面白さを堪能されました。



小話から始まり、寿限無、最後は踊りまで披露してくれました。次年度も落語寄席は継続していきたいと思えます。

フェスタ初南(10月20日)

コロナ禍を経て、昨年に引き続いてコミホ駐車場を会場に開催しました。当日はあいにく天候に恵まれず、途中から室内にプログラムを移したり、最後の餅投げも配布に代えて対応しました。各部の販売コーナー、初組成年会有志、JAとぴあ婦人部の皆さんの協力、ステージ部門では、北星中太鼓、浜工吹奏楽、たんぽぽ保育園おやじだ太鼓、睦会カラオケ、コミホ定期利用団体(書道・空手・拳法)の実演がありました。

—実行委員長の川上さんより—

皆様、フェスタ初南にたくさんご参加いただき誠にありがとうございました。今回天候がすぐれず一部ステージイベントが中止または室内での開催となりましたが、自治会役員、部長、組長そして地域の方々の多くの支援の下準備から片づけまで大過なく、無事終了することができました。これもひとえに皆様方から頂きました絶大なるご協力の賜物と心より感謝とお礼を申し上げます。また来年以降も引き続きフェスタ初南が開催され、地域の皆様の交流の場となるように目指していきたいと思えます。」

フェスタ初南の様子



6町合同防災訓練 12月1日 初生小校庭

開会式で大石隊長(初北第三)より、能登地震を受けて、備えの大切さを強調されました。9時の地震発生の合図とともに6つの部署での訓練が開始され、中高生60名を含む300名を超える参加者が真剣に取り組んでいました。訓練の様子を写真でお伝えします。



<訓練を終えて>

テントはワンタッチの操作が簡単なものが普及してきました。可搬ポンプは非常時どれだけ活用しうるのか。体育館を使い、避難時の生活を想定した簡易トイレや段ボールベットの組み立てなども組み込んでいてもいいかなと思いました。役員以外の町民の参加がほとんどなく、中高生向けの訓練の域を脱していく必要があると思いました。

町民アンケートを受けて報告会開催

安否確認情報と町民アンケートを夏前に町民の皆さんにお願いしました。盆踊りやフェスタ初南の行事が終わったあと、集計と分析をして、それを基に、町民の皆さんと意見交換会を12月8日に行いました。

<アンケート結果の概要>

自治会活動に関心がある／参加したい人と、あまり関心がない／参加したくない人の割合はほぼ半々でした。また年間の主要行事である、浜松まつり・初生盆踊りのタベ・フェスタ初南については、この中では浜松まつりが一番関心度は高かったです。自治会から予算を付けているので、有効に使ってほしいという意見も少なくなかったです。

要望としてもっとも多かったのは、公園を整備してほしいでした(220人)。どんな公園がいいのかについてはいろんな意見が出ました。子ども、親子、高齢者、多世代で遊び交流できる公園など。現在候補地として初生小東の防風林跡地があがっていますが、国が防風林以外の利用を認めてくれれば話は進みそうです。その際は町民から公園づくり企画委員を募り、いろんな世代の方の意見を集約して作っていただければいいなと考えています。

コミホを子どもの放課後の居場所にできないかという要望もありました。子どもたちが安心して過ごせる、遊べる場所としてコミホを活用するとなると、子どもがいる時間に見守ってくれる、一緒に遊んでくれる方が必要になります。ちょっと手伝ってもいいよという人の協力があれば、毎日コミホを開放することも可能になるのではないかと思います。

交通・防犯面では、テクノロードのJA前の交差点について、北進してきた車が右折する際、右折信号がなく、数台しか右折できないので、右折信号を付けてほしいという要望については、昨年に警察に申し入れをして、今年度対応しますという返事を頂いておりましたが、12月に入り設置が完了しました。今後、長池公園の交差点にも右折信号を付けて行く予定です。

街灯、カーブミラー、歩道、側溝のふたの設置を望む方はかなりいたので、各部ごとに具体的な設置個

所を上げてもらうことにします。長池公園南道路は、順次歩道を設置しています。次年度分で完了する予定です。予算の関係で設置できる数に制限があることも付け加えておきます。

コミホで実施してほしい講座や事業については、たくさんの方の要望がありました。浜松市には中学校区ごとに協働センターがあるのですが、周辺をみると三方原協働センターと北部協働センターと積志協働センターがありますが、どれも車がないとなかなか行けない距離かなと思います。協働センターの講座も平日の昼間に行くものが少なくなく興味があっても参加できない場合もあるようです。コミホを使って子ども、勤労者、高齢者のニーズに見合う講座を今後計画していきます。今年度は、夏休み子ども寺子屋とロコモ体操を新たに行いました。町民の皆さんに特技や専門性をお持ちの方が居ましたら、ぜひ講座等にお力をお貸しいただければ嬉しく思います。アンケートの詳細を知りたい方は、部長まで申し出て下さい、コピーしてお渡しします。

コミホ(初南コミュニティホール)について

アンケートでコミホのことをよく知らない人がいることに気が付きました。初生南バイパス新設で立ち退きとなり、長池公園北側に6年前に、総工費2億円で竣工しました。市の補助金と保障金、自治会の積立金、自治会員より1世帯6万円の負担で工面しました。駐車場40台分と駐輪場が敷地内にあります。

コミホ内は、大ホール(150椅子席)、会議室が3つ使用できます。自治会員は無料です。初生町南自治会以外の方の利用は有料になります。会合や交流・親睦、イベント開催などで利用して下さい。利用申込は、コミホ担当理事の今田さん(09090210156)まで使用目的、使用日時、使用人数などをお伝えください。開館して6年が経ちますが、現在はシニアクラブ(月午後・水午前)、初組お囃子とラッパ隊の練習(月・水の夜)、ロコモ体操(火午前)、空手(火夜・日午前)、拳法(土午前)、リズムエアロ(火午前)、そろばん(木午後)、詩吟(金午後)、居合(日午後)、なかよし会(月水金午前)が定期利用しています。土日を希望することが多いかと思います。その際は定期利用団体と調整をしていくこととなります。次年度からはHPにて利用状況を閲覧できるようにしていく予定です。